

元京都市立清水小学校を保存・活用したヘリテージホテル

ザ・ホテル青龍 京都清水
“近場旅”で新たな地元の魅力再発見
— 明治時代の初期に誕生し受け継がれてきた人力車 —
当ホテルだけのオリジナル観光プランをご提案
【期 間】 2020 年 11 月 1 日(日)より

ザ・ホテル青龍 京都清水(所在地:京都府京都市東山区清水二丁目204-2、総支配人:広瀬 康則)は、明治時代の初期に誕生し受け継がれてきた人力車体験を提供するえびす屋(運営:株式会社ベリープロジェクト 本社:京都府京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町3-24、代表取締役 濱澤法生)と提携し、当ホテルから出発するオリジナル観光プランを販売いたします。

明治から大正・昭和初期に移動手段として用いられた人力車での観光は、目線が高くなり、普段目にすることができない視点から街並みをご覧ください。徒歩以上、自転車未満の絶妙なスピードで快適に、そして効率的に京の町めぐりをお楽しみいただけます。清水道を下りながら歴史情緒を語り、鴨川を経て祇園へ至る人力車の旅をお楽しみください。

京都を何度も訪れたことがある近隣の方にも、今まで体験したことのない近場旅をお楽しみいただくことで新たな魅力を発見できるプランをご提案いたします。

プラン概要

【期 間】 2020 年 11 月 1 日(日)～

【概 要】 ホテルエントランスを出発点としたオリジナル観光コース

【料 金】 1 名さまご利用 ￥13,000 2 名さまご利用 ￥17,500

※宿泊料金、宿泊税を別途頂戴いたします。



◎本件に関する報道各位からのお問合せ

The Hotel Seiryu Kyoto Kiyomizu マーケティング戦略 広報担当

TEL:075-532-1131 FAX:075-532-1103

<https://www.princehotels.co.jp/seiryu-kiyomizu/>

元清水小学校からヘリテージホテルへ

オリジナル観光コース

■営業時間 10:00A.M.～6:00P.M.（最終受付 3:30P.M.） ※所要時間約 60 分
ホテル出発 ⇒ 南木屋町(鴨川)⇒ 祇園新橋 ⇒ 八坂神社



■えびす屋

京都嵐山で始めて 25 年以上の歴史を持つ観光人力車。真心を込めたおもてなしで旅や観光を楽しんでいた。それがえびす屋の人力車です。初めてえびす屋が京都嵐山で観光人力車を走らせたのは 1992 年。わずか 3 台からのスタートでした。現在では、京都東山、小樽、浅草、鎌倉、宮島、倉敷、関門、湯布院と全国の主要な観光地で人力車を走らせていただけるようになりました。感謝の気持ち、誠実な姿勢、おもてなしの心を大切に。あなただけの旅のコンシェルジュとして、最高の旅の思い出作りをお手伝いいたします。

観光地には、ガイドブックや情報サイトにも載らないような魅力がたっぷり詰まっています。そんな町の魅力を知り尽くした粋な俵夫たちが、軽快な走りとガイドでお届けする特別なひととき。人力車でなければ知ることのできない場所・ストーリー・風景をお楽しみいただけます。

◆お客さまからのお問合せ 予約係 TEL:075-532-1111

ザ・ホテル青龍 京都清水の行う新型コロナウイルス感染症 拡大予防の取り組みについて

■従業員の衛生体制の強化

就業前の検温、手洗い・うがい、消毒を徹底し、マスクを着用してご案内させていただきます。

また、全従業員に携帯用の消毒液を配布するとともに、衛生管理に関する教育を強化し、各自健康を守りつつ、お客さまのおもてなしに努めます。

■お客さまの健康確認

- ・ホテルへご来館の全てのお客さま

ホテル入館時はお客さまへ手指の消毒と検温およびマスク着用のご協力をお願いいたします。

- ・ご宿泊のお客さま

チェックイン時に「セルフチェックシート」へのご記入をお願いいたします。

- ・レストランをご利用のお客さま

レストラン入店時はお客さまへ手指の消毒のご協力をお願いいたします。

■清掃・消毒の推進

レストラン、客室備品等、不特定多数の方が頻繁に触れる部分は特に徹底して消毒いたします。

- ・消毒液の設置

エントランスをはじめ、館内各所とレストランの全テーブルに消毒液をご用意いたします。

- ・レストラン客席の消毒を徹底

レストランではお客さまの入れ替えごとに、テーブル、ソファ、椅子、備品の拭き上げと消毒を行います。

- ・「Safety シール」の導入

徹底した清掃と消毒が施された客室のドアに「Safety シール」を貼り、清掃・消毒後のお部屋に入室者がいないことを明示し、安心してご入室いただけるようにいたします。

■飛沫防止対策の徹底

- ・飛沫防止スクリーンの設置

フロントやレストランキャッシャー等お客さまと接する場所においてはアクリルスクリーン等を設置いたします。

- ・ソーシャルディスタンスの確保

レストランのテーブルの間隔を最低 1 メートル確保いたします。